(５)　都市魅力創造局企画・観光課

目　　次

企画グループ

観光振興グループ

観光環境整備グループ

事務執行概要

企画グループ

**１　府市による大阪府市都市魅力戦略推進会議の運営**

府市共同設置の附属機関「大阪府市都市魅力戦略推進会議」において、令和３年３月に策定した「大阪都市魅力創造戦略2025」に基づく関連施策の進捗管理を行った。

（開催回数）

　　　　　大阪府市都市魅力戦略推進会議２回

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | １，７６４千円 | １，７６４千円 | １，７６４千円 |
| 決算額 | １９４千円 | ３９８千円 | １，０４２千円 |

**２　府内観光関連事業者への支援**

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、厳しい経済状況が続く府内観光関連事業者を支援するため、府内宿泊施設や旅行会社等が造成する旅行・宿泊プランを利用された方に対し、１人１泊につき最大５，０００円の旅行・宿泊金額の割引ならびに最大２，０００円のクーポンを付与する「‘日本中から’大阪いらっしゃいキャンペーン」などを大阪市と共同で実施した。

（割引・ポイント付与実績 １，８３４，６０６回）※令和５年３月から令和５年６月までの実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額（繰越額含む） | ７，４８０，０００千円 | ４６，５３０，０９９千円 | ９，１００，０００千円 |
| 決　算　額 | ３，６４０，０６１千円 | ３５，９２９，５１０千円 | ８，４９５，４９８千円 |

**３　世界大会の招致による万博の機運醸成**

　２０２５大阪・関西万博や開催地である大阪の魅力を世界中に発信し、世界における大阪の認知度の向上、国内外からの観光客増大をめざすため、大阪府内で開催された電動バイクの世界大会への支援を行った。（開催日：令和６年２月17日（土曜日）開催場所：万博記念公園）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | － |  | ５０，０００千円 |
| 決算額 | － |  | ４９，９５４千円 |

観光振興グループ

**１　観光振興事業**

1. 大阪観光局事業の推進

「大阪都市魅力創造戦略2025」に掲げる「魅力共創都市・大阪　～新たな時代を切り拓き、さらに前へ～」の実現に向け、（公財）大阪観光局とともに取り組みを進めた。府内の観光事業者と連携し、国内からの誘客に重点的に取り組むとともに、２０２５年大阪・関西万博等を見据えた観光誘客に向けて、準備を進めた。具体的には、府域の観光素材の磨き上げ等を通じた大阪のブランド化やマーケティングデータを活用した府内市町村との連携強化、海外プロモーションの再開及び受け入れ体制の再構築など、戦略的に観光集客事業を展開した。

また、大阪観光局が観光地域づくり法人（ＤＭＯ）に登録されていることから、観光データの継続的な収集、マーケティングの強化など、「大阪版ＤＭＯ」としての機能強化を推進した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分　担　金 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ２７５，０００千円 | ２６６，７５０千円 | ２６２，１１２千円 |
| 決　算　額 | ２６６，０００千円 | ２６６，７５０千円 | ２６２，１１２千円 |

（大阪観光局事業評価指標）令和４年・令和５年目標と実績値

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 令和４年目標 | 令和４年(確定) | 令和５年目標 | 令和５年（暫定） |
| 来阪外国人旅行者数 | 350万人 | 150万人 | 1,300万人 | 980万人 |
| 来阪外国人延べ宿泊者数 | 550万人 | 215万人 | 1,880万人 | 1,848万人 |
| 来阪日本人延べ宿泊者数 | 2,950万人 | 2,791万人 | 3,000万人 | 3,087万人 |
| 国際会議・展示会誘致件数 | ― | 5件 | ― | 20件 |

 ※国際会議・展示会誘致件数については、『大阪MICE誘致戦略』（2023.3大阪府・大阪市策定）に基づき、評価指標を変更

**２　関西国際空港における観光情報の提供等**

関西国際空港内広域観光案内推進協議会の構成員として分担金を支出し、民間事業者が関西国際空港旅客ターミナルビル１Ｆ（国際線到着ロビー）に設置している関西ツーリストインフォメーションセンター関西国際空港において、観光情報の提供や収集等を実施した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 負　担　金 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ８００千円 | ８００千円 | ８００千円 |
| 決　算　額 | ８００千円 | ８００千円 | ８００千円 |

構成団体　大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県、徳島県、鳥取県、

大阪市、京都市、神戸市、和歌山市、堺市

　　　　（オブザーバー参加）三重県、奈良市

**３　観光関連団体との連携**

在阪府県協議会（昭和３８年設立）

在阪府県協議会に加入し、大阪における観光・物産斡旋業務等について、全国府県の在阪出先機関と連携を密にし、情報交換等を行うとともに共同事業を実施した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分　担　金 | 令和３年度 | 　　令和４年度 | 　　令和５年度 |
| 予　算　額 | １３０千円 | １３０千円 | １３０千円 |
| 決　算　額 | １３０千円 | １３０千円 | １３０千円 |

**４　旅行業の登録等**

第２種・第３種・地域限定旅行業者、旅行業者代理業者及び旅行サービス手配業者の登録等の事務を実施した。

旅行業者登録〔（　）内は旅行業者代理業で内数〕

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 区　　　分 | 旅行業者等 | 旅行ｻｰﾋﾞｽ手配業 | 旅行業者等 | 旅行ｻｰﾋﾞｽ手配業 | 旅行業者等 | 旅行ｻｰﾋﾞｽ手配業 |
| 新規登録 | 29(4) | 14 | 36(1) | 42 | 66(3) | 103 |
| 更新登録 | 61 |  | 78 |  | 132 |  |
| 変更登録 | 3 |  | 1 |  | 6 |  |
| 変更届 | 119(2) | 15 | 102(3) | 20 | 125(3) | 36 |
| 登録抹消 | 92(4) | 1 | 78(12) | 5 | 62(3) | 18 |
| 供託金取戻証明 | 42 |  | 48 |  | 30 |  |
| 年度末現在数 | 741(50) | 217 | 693(39) | 252 | 702(38) | 334 |

〔根拠法令：旅行業法〕

**５　全国通訳案内士の登録申請の受付**

観光庁において行われる全国通訳案内士試験の合格者が対象となる全国通訳案内士の登録申請等の受付事務を実施した。

※平成24年度より全国通訳案内士の登録は関西広域連合へ移管した。各構成府県は申請等の受付事務のみを実施し、関西広域連合より受託料収入を得ている。

全国通訳案内士登録申請等受付件数（大阪府における受付件数）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 新規登録申請 | ２０ | ２６ | ２９ |
|  変更届出 | ５ | ８ | １ |
| 再交付申請 | ３ | １ | ０ |

〔根拠法令：通訳案内士法、関西広域連合規約〕

**６　大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）の運営**

（１）施設の設置目的

　　府民に開かれた国際交流の拠点として、学術、芸術及び産業の振興に資する集会及び催物の場を提供し、もって大阪の文化及び経済の発展に寄与する。

（２）施設概要

1. 所在地　　大阪市北区中之島５丁目３番５１号
2. 施設規模　　地下３階地上１３階建　Ｓ造（一部ＳＲＣ造）
3. 主な施設内容　　メインホール、イベントホール、特別会議場、会議室（２５室）、

プラザ、その他

（３）利用実績（平成１２年４月開業）

① 会議等開催件数（件）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 国際会議（※） | ０ | ２４ | ４７ |
| 国内会議 | ２７５ | ７４３ | ５１８ |
| 展示会 | ８ | ３２ | ２３ |
| 興行 | ２２ | ６４ | ４８ |
| 合計 | ３０５ | ８６３ | ６３６ |

※日本政府観光局国際会議統計基準によりカウント

　１．主催者が国際機関・国際団体又は国家機関・国内団体（民間企業除く）

　２．参加者総数が50名以上

　３．参加国が日本を含む3居住国・地域以上

② 利用人数（千人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 来場者数 | １，０５２※ | ６８２ | ４９８ |
| うち海外からの来場者 | ０ | ４ | ８ |

※自衛隊大規模接種センター来場者を含む

1. 施設利用率（％）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度（※） | 令和４年度 | 令和５年度 |
| メインホール | ７８ | ７３ | ６２ |
| イベントホール | ８５ | ７０ | ７４ |
| １０階会議室 | ８０ | ６１ | ６８ |
| 全館平均 | ７５ | ５１ | ５５ |

※自衛隊大規模接種センター利用分を含む

（４）大阪府立国際会議場の運営

大阪府立国際会議場条例（平成１１年大阪府条例第３号）第７条の規定により、同会議場の

指定管理者として、(株)大阪国際会議場が管理・運営を行った。

（指定期間：平成３１年４月１日～令和１１年３月３１日）

**７　大阪府立国際会議場基金等の管理運営**

（１）大阪府立国際会議場基金**【創設年月日　昭和39年4月1日（大阪府基金条例）】**

　　　　大阪府基金条例（昭和３９年大阪府条例第４号）に基づき大阪府立国際会議場の整備及び

健全な運営に資するため設置した大阪府立国際会議場基金の管理運営に努めた。

　　 　（平成23年4月１日「大阪府立国際会議場基金」に名称変更）

　　　○基金の造成・運用状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 積立額 | 463,217千円 | 464,517千円 | 464,249千円 |
| うち基金運用収入額 | 827千円 | 884千円 | 1,504千円 |
| 取崩し額 | 110,247千円 | 160,337千円 | 2,852,038千円 |
| 基金総額 | 3,593,795千円 | 3,897,975千円 | 1,510,186千円 |

（２）株式会社大阪国際会議場

①株主権行使の実績

　　　　　本府は、同社の半数の株式を保有しており、株主総会における議決権、利益配当請求権等株主としての諸権利を行使した。

　　　　株主総会には、次のとおり株主権を行使した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　　月　　日 | 名　　　称 | 株主権行使者 |
| 令和５年６月２０日 | 第７４回定時株主総会 | 府民文化部副理事 |

②本府に対する配当

　　　　　第７４期（令和４年４月１日～令和５年３月３１日）決算においては、

配当は行われなかった。

**８　ＭＩＣＥの誘致の促進**

　（１）大阪ＭＩＣＥ誘致戦略の策定

　　　　　２０２５年大阪・関西万博等のインパクトを活用し、世界水準のＭＩＣＥ都市の実現をめざしＭＩＣＥ開催都市である大阪府・市が主体となって「大阪ＭＩＣＥ誘致戦略」を策定した。

　（２）ハイブリッドＭＩＣＥ開催支援事業

　　　　　ウィズコロナに対応したＭＩＣＥ誘致を積極的に進めるため、オンライン開催と会場での開催を組み合わせたハイブリッドＭＩＣＥの開催に要する経費を支援した。（実績：４件）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ― | ４，７２２千円 | ４，７２２千円 |
| 決　算　額 | ― | ２，００４千円 | １，００３千円 |

（３）【新規】万博と連動した国際会議等誘致・開催支援事業

万博のインパクトを活かし、府・市が設定する重点分野の国際会議を大阪へ誘致するための助成事業を創設。（実績：０件、事務費のみ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ― | ― | １０，５００千円 |
| 決　算　額 | ― | ― | ８千円 |

**９　【新規】ツーリズムＥＸＰＯ２０２３の開催支援**

　　世界最大級の国際観光イベントである「ツーリズムEXPOジャパン2023大阪・関西」を大阪で開催し、多彩な観光資源を発信した（兵庫・大阪連携事業）。

・開催日：令和５年10月26日（木）～10月29日（日）

・場所：インテックス大阪

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ― | ― | １５，０００千円 |
| 決　算　額 | ― | ― | １４，６１７千円 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 令和５年度 |
| 来 場 目 標 | １５０，０００人 |
| 来 場 実 績 | １４８，０６２人 |

**１０【新規】万博プラス関西観光事業**

関西観光本部が設置する「EXPO2025関西観光推進協議会」において、万博のテーマを踏まえた新しい旅行商品やコンテンツの造成を進め、大阪府はもとより、関西各地の特色や生活文化等の魅力を“KANSAI”として発信し、万博及び関西へ誘客を進める事業を実施した。

　　・事業期間：令和５年度～令和７年度（３ヶ年）

（１）EXPO関西旅行商品造成

　　関西観光を取り扱う旅行会社を幅広く募り、各社の主体的な旅行商品造成を促す施

策を実施した。大阪府では、大阪観光局や市町村と連携し、１７件の観光コンテン

ツを開発した。

（２）リアルプロモーション

大規模海外旅行博への出展及び海外メディアや海外エージェント等を対象としたフ

ァムトリップ、海外メディアや主要ターミナルにおけるプロモーションを実施した。

（３）デジタルプロモーション

　　　　 観光庁、日本政府観光局（JNTO）等と連携し、既成の旅行商品を含めEXPO関西旅行商品の販売を支援した。また、訪日客向けの観光ＰＲ動画を制作し、「犬鳴山修験者先達と回峰、瀧修行体験」をプロモーションした。

（４）旅ナカ・安心サポート

 　　総合的でわかりやすい観光情報や安心・安全情報の提供を行い、快適な関西観光を体験していただくことを目指し、デジタルマップの整備を実施した。

（５）関西広域観光ゲートウェイ

　　　　　来場者及び海外旅行検討層がワンストップで関西の観光情報を入手できるwebゲートウェイ構築や、関西MaaSとの連携、関係外部WebサイトとのAPI連携等の検討を行った。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ― | ― | ５，０００千円 |
| 決　算　額 | ― | ― | ５，０００千円 |

**１１【新規】大阪デスティネーションキャンペーン（DC）推進事業**

全国からの誘客を図るため、府、大阪市、堺市、JR６社が協力し、万博をテーマとして全国規模の観光キャンペーンの展開していく。全国的なプロモーションを実施することにより、大阪・万博への誘客を図るほか、来場者を万博会場だけでなく、府域への周遊・滞在を促進することにより、観光需要と消費の拡大につなげる取り組みを進めている。

　　　・事業期間：令和５年度～令和８年度（準備期間１年＋３年間のキャンペーン）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ― | ― | ３５，０００千円 |
| 決　算　額 | ― | ― | ３５，０００千円 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（総事業費：７０，０００千円、府市折半）

　・取り組み実績

　　　（１）大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会を立ち上げ、デスティネーション

キャンペーンのテーマ検討やロゴ決定等を実施した。

　　　（２）令和６年４月～６月に実施するプレデスティネーションキャンペーンに向けて府内

市町村と協力し、ＤＣ限定観光コンテンツ等の造成や広告媒体（駅ポスター、の

ぼり、ガイドブックなど）、ＷＥＢサイトの制作を行った。また、令和６年度７月

に開催する販売促進会議に向けて、グランキューブ大阪・リーガロイヤルホテルと

いった会場を確保した。

観光環境整備グループ

**１　宿泊税等を活用した観光客の受入環境整備**

観光地における利便性・快適性を高めるため、宿泊税等を活用し、様々な受入環境整備に関する事業を実施した。

（１）大阪駅・新大阪駅におけるトラベルサービスセンターの運営

JR大阪駅及びJR新大阪駅において、多言語での観光案内に加え、旅行時の各種相談や旅行者の利便性向上のためのサービスをワンストップで提供する「トラベルサービスセンター」の運営を行った。

前年度の新型コロナウイルス感染症における政府の水際対策緩和や全国旅行支援開始等により観光案内所利用者が増加し続けたため、年度当初から通常の営業時間で運営を行った。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ４４，６８９千円 | ４５，６４９千円 | ５０，１９１千円 |
| 決　算　額 | ３３，７７２千円 | ４３，１４４千円 | ４７，４８１千円 |

1. 宿泊施設の環境整備の促進

宿泊施設等が実施する、今後のインバウンド回復後に向けた取り組みとして宿泊客の利便性や満足度の向上を図るための環境整備事業に対して補助を行った。（実績 宿泊施設：15件、特区民泊施設：19件、新法民泊施設：３件）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ６４０，８００千円 | ２０，０００千円 | ２５，２００千円 |
| 決　算　額 | ４９６，６８１千円 | １８，００６千円 | ２３，００６千円 |

（３）市町村等の観光振興の支援

府域全体への観光集客の促進と地域の活性化に寄与するため、市町村等が実施する、観光パンフレット作成等の誘客促進事業や、多言語の観光案内板の設置などの観光客の受入環境整備にかかる事業に対し、補助金を交付した。（実績：８市１２事業）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | 　３０，４８４千円 | 　１４，２０２千円 | 　５０，４８４千円 |
| 決　算　額 | 　２８，５３２千円 | 　１２，３２４千円 | 　４８，６６２千円 |

（４）外国人旅行者の安全確保

　　　 　災害時に外国人旅行者が必要とする情報を提供できるよう、災害多言語ウェブサイト・アプリ「Osaka Safe Travels」を周知するために作成した広報カードを観光案内所等で配布するとともに、外国人旅行者の安全確保や帰国支援に必要な情報を掲載したガイドラインやリーフレットを宿泊事業者等に配布した。

また、大阪市内の宿泊施設と、災害時における旅行者の受け入れ等に関する協定を締結した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ２，３２２千円 | ２，３２２千円 | 　　２，３２２千円 |
| 決　算　額 | ４４千円 | １，２６４千円 | 　１，３９１千円 |

（５）多言語メニュー作成支援システム「TASTE OSAKA」の運用

府内飲食店における外国人旅行者の受入環境を整備するとともに、大阪府を訪れた外国人旅行者が安心、快適に飲食にかかる情報やサービスを入手できるよう、府内の飲食店が無料で利用できる多言語メニュー作成支援サイト及び外国人旅行者向けの店舗情報検索サイトを運用した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | 　１０，１９９千円 | 　４，３９１千円 | 　５，２１６千円 |
| 決　算　額 | 　８，４７２千円 | 　４，３９１千円 | 　５，２１６千円 |

（６）大阪駅・梅田駅周辺におけるサイン整備

多くの観光客が往来する大阪駅・梅田駅周辺エリアにおいて、来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、鉄道事業者や地下街事業者とともに案内サインの共通ルールを策定し、このルールに基づいて実施する案内サインの整備に対し、補助金を交付した。（実績:１社）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | 　９，０００千円 | 　　６，６６６千円 | 　　６，３３１千円 |
| 決　算　額 | 　４，６００千円 | 　　３，４６５千円 | 　　４，８４２千円 |

（７）大阪魅力発信事業

　　　　大阪の魅力を世界に発信する絶好のチャンスである２０２５年大阪・関西万博を見据え、落ち込んでいるインバウンド需要の回復及び観光等の誘客促進を目的に、令和４年度に作成した大阪の魅力ある観光や文化、ビジネス、地域資源を活用したプロモーション動画を海外へ発信した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予　算　額 | ― | １５９，２５４千円 | ５８，３８８千円 |
| 決　算　額 | ― | １５７，６９５千円 | ５５，９６８千円 |

都市魅力創造局魅力づくり推進課

目　　次

魅力推進・ミュージアムグループ

水と光のまち・にぎわいの森推進グループ

事務執行概要

魅力推進・ミュージアムグループ

**１　御堂筋イルミネーション事業の推進**

　「大阪・光の饗宴2023」のコアプログラムとなる、「御堂筋イルミネーション2023」を実施し、大阪の都市魅力の向上を図った。

(1)点灯期間 令和５年11月３日（金・祝日）～同年12月31日（日）17時頃～23時

　　　　　　　 ※12月31日（日）のみ25時まで

(2)実施区間 阪神前交差点～難波西口交差点 約４km

(3)内　 容 御堂筋全長約４kmのイチョウ並木をイルミネーションで彩り、1970年に開催された日本万国博覧会から2025年大阪・関西万博までの55年に渡る大阪の歴史を表現した。また、2025年大阪・関西万博の機運醸成を図るため、御堂筋の起点となるキタとミナミで、万博への想いを表現したランドマークレーザーや、ミャクミャクのデザイン等を活用したプロジェクションマッピングを実施した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 236,958千円 | 212,962千円 | 212,959千円 |
| 決算額 | 230,162千円 | 208,554千円 | 210,346千円 |

**２　御堂筋イルミネーション基金の管理[創設年月日 平成21年4月1日（大阪府基金条例）]**

御堂筋のイルミネーション装飾に要する経費に充てる資金を積み立てるため基金を造成し、府民・企業等からの寄附金を積み立てた。

○基金の造成・運用状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 積立額 | 6,737千円 | 8,185千円 | 9,993千円 |
| 基金運用収入 | 4千円 | 3千円 | 5千円 |
| 取崩し額 | 6,535千円 | 6,518千円 | 6,865千円 |
| 基金総額 | 12,669千円 | 14,339千円 | 17,473千円 |

**３　ナイトカルチャーの発掘・創出**

大阪の夜を楽しむことができるナイトカルチャーの充実を図るため、夜間公演等の実施に取り組む事業者を支援する事業として補助金を交付。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により令和３年度は補助採択を見送り、４年度についても１事業者のみ交付。５年度は継続事業の自立化などにより補助金の交付はなかった。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 493千円 | 2,778千円 | 1,528千円 |
| 決算額 | 141千円 | 2,554千円 | 136千円 |

**４　御堂筋の魅力創造・発信事業の実施**

　大阪のメインストリートである御堂筋において、2025年大阪・関西万博のプロモーション事業と連携し、多彩なコンテンツやプログラムで大阪の魅力を広く発信する「御堂筋オータムパーティー2023」を開催した。

(1) 開催日時　令和５年11月３日（金・祝日）14時～16時頃

(2) 開催場所　御堂筋（久太郎町３交差点～新橋交差点）

(3) 内 容 トップアーティストによるダンスパフォーマンスや音楽ライブ、万博への機運を醸成するステージショーなど

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 75,000千円 | 97,100千円 | 109,100千円 |
| 決算額 | 74,756千円 | 96,803千円 | 108,893千円 |

**５　大阪来てな！キャンペーンの実施**

国内外から大阪に訪れる方々に、府内滞在や府内周遊を楽しんでいただけるよう、大阪の観光資源を活用し、大阪市内をはじめ府内各地で、市町村等と連携した集客イベント等を開催し、周遊を促進する「大阪来てな！キャンペーン」を実施した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | ― | 300,000千円 | 300,000千円 |
| 決算額 | ― | 299,638千円 | 299,793千円 |

**６　【新規】【兵庫・大阪連携事業】広域観光コンテンツ造成事業**

大阪・関西万博開催を見据え、各地域の特色を活かした体験型を中心とする観光コンテンツと、万博来場者を想定した兵庫・大阪にまたがる広域周遊モデルコースの造成等により、来訪者の両府県への滞在・広域周遊を促進する取り組みを実施した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | ― | ― | 12,000千円 |
| 決算額 | ― | ― | 12,000千円 |

**７　大阪ミュージアムの推進**

　　　府内全体を「博物館」、魅力ある資源を「展示品」や「館内催し」に見立て、地域の魅力を発掘・再発見し、磨き・際立たせ、結びつけて内外に発信する「大阪ミュージアム」の取り組みを推進した。

（１）大阪ミュージアムの登録物

府民などから大阪ミュージアムに登録する「登録物」を推薦いただき、令和６年３月31日現在、1,290件となっている。

|  |  |
| --- | --- |
| 　建物・まちなみ | 618件 |
| みどり・自然 | 246件 |
| 食・生活 | 128件 |
| 芸能・娯楽 | 34件 |
| 祭り・イベント | 254件 |
| その他 | 86件 |
| 登録物合計 | 1,290件 |

　　　　　　　※複数のジャンルにまたがる登録物があるため、内訳の合計と

登録件数は一致しない。

（２）大阪ミュージアム事業

大阪ミュージアム登録物について、ホームページやメールマガジン、Facebookをはじめとした各SNS及び民間企業が有する広報媒体等を活用し、地域魅力を府内外に発信した。

また、観光ガイドブック「DISCOVER　OSAKA」（日本語版・多言語版）を、府内観光案内所や宿泊施設等へ配布した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 11,754千円 | 12,267千円 | 5,057千円 |
| 決算額 | 11,005千円 | 7,824千円 | 3,889千円 |

**８　大阪ミュージアム基金の管理[創設年月日　平成20年10月24日（大阪府基金条例）]**

大阪の魅力の再認識及び向上並びに情報発信に要する経費に充てるため、大阪ミュージアム基金を造成し、それに要する資金を積み立てた。

○基金の造成・運用状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 積立額 | 6,444千円 | 7,329千円 | 6,260千円 |
| 基金運用収入 | 9千円 | 8千円 | 12千円 |
| 取崩し額 | 11,077千円 | 7,824千円 | 4,082千円 |
| 基金総額 | 27,388千円 | 26,901千円 | 29,091千円 |

**９　世界遺産の保存活用**

大阪が世界に誇るべき歴史遺産を次世代へ継承するとともに、大阪の都市魅力を一層向上させるため、令和元年７月６日に世界遺産として登録された「百舌鳥・古市古墳群」について、資産の保存・活用の取り組みや資産の価値や魅力を国内外に発信する取り組みを、大阪府、堺市、羽曳野市、藤井寺市が一体となり実施した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 11,086千円 | 11,086千円 | 11,086千円 |
| 決算額 | 8,916千円 | 9,184千円 | 8,019千円 |

水と光のまち・にぎわいの森推進グループ

**１　公民連携による水辺のにぎわい創出に向けた取り組み**

水と光のまちづくりの推進のため、水都大阪コンソーシアム（構成団体＝大阪府、大阪市、大阪商工会議所、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、公益財団法人大阪観光局、大阪シティクルーズ推進協議会）に対し分担金を支出した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 33,725千円 | 33,725千円 | 33,725千円 |
| 決算額 | 27,828千円 | 30,098千円 | 31,909千円 |

**２　水辺にぎわい空間づくりの取り組み**

大阪・関西万博に向けて水都大阪の魅力を発信するため、海と川の結節点にあたる中之島ゲートターミナル等の基盤整備を進めるとともに、万博会場と大阪市内を結ぶ舟運ルート沿いに、ウォーターショーなどの水と光を活かした景観を創出するための調査等を実施した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 216,137千円 | 218,000千円 | 93,000千円 |
| 決算額 | 166,028千円 | 169,643千円 | 90,142千円 |

※都市整備部に所属替えのうえ、河川管理者（寝屋川水系改修工営所）

において事業実施したものを含む

**３　中之島にぎわいの森づくり事業の推進**

中之島の水辺をみどりと遊歩道でつなぎ、河川沿いの回遊性を高め、みどり豊かな空間の中ににぎわいを創出する「中之島にぎわいの森づくり」の取り組みを行った。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 2,849千円 | 4,075千円 | 4,075千円 |
| 決算額 | 440千円 | 1,249千円 | 425千円 |

**４　水と光の魅力創出推進事業の取り組み**

橋梁やシンボルツリー等のライトアップを行った。また、ライトアップの電源確保のため、高圧受電設備の開発保守管理を行った。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 1,753千円 | 1,753千円 | 1,753千円 |
| 決算額 | 512千円 | 565千円 | 777千円 |

※橋梁ライトアップの電気代は、都市整備部に所属替えのうえ、

河川管理者（西大阪治水事務所）において執行（125,579円）

都市魅力創造局国際課

目　　次

国際化推進グループ

都市外交グループ

事務執行概要

国際化推進グループ

**１　国際交流の推進**

府内自治体が地域特性を生かした国際化を推進するため、府と市町村国際化推進担当課、地域国際化協会で構成する「大阪府自治体国際化推進連絡会議」を設置し、情報交換、相互啓発等による連絡・協調体制を確立。

**２　国際交流推進拠点整備事業**

地方公共団体の共同事業として、海外の主要都市に事務所を設置し、現地大使館等と協力して、外国における地方行財政の動向及び地域活性化のための取り組み状況などの把握、地方公共団体が参加する行事等に関する現地での連絡調整、地方公共団体関係者の現地調査に対する便宜供与等を行う(一財)自治体国際化協会に対し負担金を支出した。

（負担金）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 79,000千円 | 71,000千円 | 72,000千円 |
| 決算額 | 79,000千円 | 71,000千円 | 72,000千円 |

**３　外国人受入環境整備事業**

在住外国人のための情報提供や相談等を行う「大阪府外国人情報コーナー」を運営する（公財）大阪府国際交流財団に対し補助金を支出するとともに、ウクライナ避難民を支援する「ウクライナ避難民通訳支援人材バンク制度」を運営する（公財）大阪府国際交流財団に対し補助金を支出した。また、「外国人の住みやすい大阪を考える関係機関等連絡会議」の構成員として、関係機関が一堂に集まり各種相談に応じる「外国人のための一日インフォメーションサービス」を開催した。

1. 大阪府外国人情報コーナー

設置場所　（公財）大阪府国際交流財団内

　対応言語　日本語、英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、

タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、ウクライナ語、ロシア語

　　 相談件数　2,079件

（補助金）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 19,000 千円 | 20,000千円 | 20,000千円 |
| 決算額 | 19,000 千円 | 20,000千円 | 20,000千円 |

(2) ウクライナ避難民通訳支援人材バンク制度

　対応言語　ウクライナ語、ロシア語（ほか、必要に応じて他言語での対応でも支援）

　通訳件数（ウクライナ語）　３件

　　　　　（ロシア語）　　　３件

　翻訳件数（ウクライナ語）　11件

（ロシア語）　　　６件

（補助金）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 1,412千円 | 979千円 |
| 決算額 | 918千円 | 379千円 |

(3)外国人のための一日インフォメーションサービス

　　　第１回　　令和５年７月８日（土）（大阪国際交流センター）

　　　第２回　　令和６年１月14日（日）（大阪国際交流センター）

**４　グローバル人材の育成**

　大阪の国際競争力を高めるため、世界で通用するグローバル人材の育成を行った。

(1)高校生等海外進学支援事業（通称：おおさかグローバル塾）

海外の大学での学位取得をめざす府内在住の高校２・３年生を対象に、海外進学に対応できる英語力や高度なコミュニケーション力等を身に付ける講座、夏休み期間の英国・リーズ大学での短期留学に加え、受講生個々に合わせたきめ細かな進路指導や将来の活躍への意識向上などを行う総合的な海外進学支援プログラムを実施した。

※令和２・３年度においては、新型コロナウイルス感染症対策に重点的に取り組むため、事業を縮小し、英国短期留学については実施を見送った。

　また、おおさかグローバル塾修了生で海外進学した対象者に、「高校生等海外進学助成金」を交付した。

・実施内容　５月から７月　　　　　海外進学準備講座（原則毎週日曜日、全9回）

８月　　　　　　　　　英国リーズ大学での短期留学（10日間）

９月から翌年２月　　　海外大学受験講座（原則隔週日曜日、全11回）

・修了生数　50名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 22,439千円 | 39,561千円 | 37,483千円 |
| 決算額 | 18,846千円 | 36,248千円 | 35,383千円 |

(2)実践的英語体験活動推進事業（通称：グローバル体験プログラム）

府内の高校生・中学３年生を対象に、外国人スタッフを活用した英語による実践的な体験学習を実施した。

　　　・実施期間　５月から翌年３月

　・参加者数　2,355名（うち高校生2,014名、中学生341名）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 7,800千円 | 7,800千円 | 7,877千円 |
| 決算額 | 7,800千円 | 7,800千円 | 7,871千円 |

**５　外国人留学生就職支援事業**

　　　府内の大学等の外国人留学生に対して、就職活動やインターンシップ、ビジネス日本語等に関するセミナーの実施や企業見学会を開催し、大阪での就職・活躍を支援した。

・実施内容　就職セミナー（18回）、企業見学会（２回）

・参加者数　延べ600人

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 2,205 千円 | 2,186 千円 | 2,186千円 |
| 決算額 | 753 千円 | 1,293 千円 | 1,704千円 |

**６　グローバル人材育成基金の管理** ［創設年月日 平成30年4月1日（大阪府基金条例）］

　世界で活躍することのできる人材の育成及び外国人留学生の受入れに係る環境の整備に資する「グローバル人材育成基金」の管理を行った。

　　　基金の管理状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 積立額 | 11,280千円 | 760千円 | 620千円 |
| 基金運用収入 | 124千円 | 115千円 | 162千円 |
| 取崩し額 | 27,399千円 | 45,341千円 | 44,958千円 |
| 基金総額 | 454,575千円 | 410,109千円 | 365,933千円 |

**７　災害時多言語支援事業**

「災害時多言語情報発信基盤整備事業」を実施し、災害時に外国人旅行者が必要とする情報を提供する災害多言語情報ウェブサイト・アプリ「Osaka Safe Travels」の運用を行った。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 14,201 千円 | 12,993 千円 | 12,993千円 |
| 決算額 | 14,200 千円 | 12,993 千円 | 12,993千円 |

**８　移譲事務交付金の支出（旅券発給事務）**

　　　大阪版地方分権推進制度に基づき、旅券発給事務の一部について移譲を受けた市町村に対して移譲交付金を交付した。

　　　令和５年度末時点で移譲済の団体数　42市町村(大阪市以外の府内全市町村)

　 　（補助金）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 26,389 千円 | 84,312 千円 | 175,333千円 |
| 決算額 | 23,396 千円 | 64,834 千円 | 142,973千円 |

都市外交グループ

**１　来阪外国賓客等の接遇**

　　大阪を訪れる国公賓をはじめとする外国賓客や在関西の総領事館等の接遇を行い、大阪の魅力を紹介するとともに、友好促進に努めた。

令和５年度における外国賓客等の来訪状況　43件

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年月日 | 国・地域名 | 職　名 | 氏　名 | 主な府側対応者 |
| **１** | R5.4.6 | 米国 | カリフォルニア州上院仮議長 | トニ・アトキンス | 山口副知事 |
| **２** | R5.5.8 | タイ | 在大阪総領事 | アッカラポン・チャルームノン | 吉村知事 |
| **3** | R5.5.11 | パキスタン | 大使 | ラザー・バシール・ターラル | 吉村知事 |
| **4** | R5.5.12 | ベトナム | 在大阪総領事 | ゴー・チン・ハー | 吉村知事 |
| **5** | R5.5.19 | バングラデシュ | 大使 | シャハブッディン・アーメド | 吉村知事 |
| **6** | R5.5.25 | 英国 | 大使 | ジュリア・ロングボトム | 吉村知事 |
| **7** | R5.5.25 | 台湾 | 台北駐大阪経済文化弁事処処長 | 洪　英傑 | 吉村知事 |
| **8** | R5.5.31 | フランス | ヴァルドワーズ県議会議長 | マリ＝クリスティーヌ・カヴェッキ | 吉村知事 |
| **9** | R5.6.2 | ベトナム | ビンディン省人民委員会委員長 | ファン・アイン・トゥアン | 山口副知事 |
| **10** | R5.6.2 | インドネシア | インドネシア共和国地方代表議会団 |  | 国際交流監 |
| **11** | R5.6.8 | ドイツ | ノルトライン・ヴェストファーレン州首相/在大阪総領事 | ヘンドリク・ヴュスト/マルティン・エバーツ | 吉村知事 |
| **12** | R5.6.12 | フィジー | 大使 | フィリモネ・ワガバザ | 吉村知事 |
| **13** | R5.6.16 | ペルー | 在名古屋総領事 | ルイス・アルフレド・エスピノサ・アギラール | 吉村知事 |
| **14** | R5.6.20 | ニュージーランド | 大使 | ヘイミッシュ・ネヴィル・フランシス・クーパー | 海老原副知事 |
| **15** | R5.6.22 | フィリピン | 大使 | ミレーン　デ　ホヤ　ガルシアーアルバノ | 吉村知事 |
| **16** | R5.6.22 | モンゴル | 在大阪総領事 | アルタイ・エンヘアマガラン | 吉村知事 |
| **17** | R5.6.26 | アラブ首長国連邦 | 在UAE日本国大使 | 磯俣　秋男 | 吉村知事 |
| **18** | R5.7.12 | オーストラリア・クイーンズランド州 | クイーンズランド州首相 | アナスタシア・パラシェ | 吉村知事 |
| **19** | R5.7.24 | 台湾 | 高雄市副市長 | 林　欽栄 | 山口副知事 |
| **20** | R5.8.18 | ベトナム | ホーチミン市人民委員会副委員長 | ゴー・ミン・チャウ | 森岡副知事 |
| **21** | R5.8.18 | 米国シカゴ | 在シカゴ日本国総領事 | 栁 淳 | 国際交流監 |
| **22** | R5.8.30 | インドネシア | 在大阪総領事 | ディアナ・エミッラ・サリ・スティクノ | 渡邊副知事 |
| **23** | R5.9.5 | アイルランド | 大使 | デミアン・コール | 吉村知事 |
| **24** | R5.9.13 | フランス | 在京都総領事 | サンドリン・ムシェ | 吉村知事 |
| **25** | R5.9.13 | パナマ | 海事庁港湾・海洋産業補佐局長/在神戸総領事 | フロール・ピティ/ヴィクトル・アルメンゴール | 森岡副知事 |
| **26** | R5.9.15 | ドイツ | 在大阪総領事 | メラニー・ザクシンガー | 吉村知事 |
| **27** | R5.9.15 | アメリカ | 在大阪総領事 | ジェイソン・R・クーバス | 吉村知事 |
| **28** | R5.9.22 | 台湾 | 監察院 |  | 選挙管理委員会事務局長（選挙管理委員会で対応） |
| **29** | R5.11.13 | 南アフリカ | 大使 | ルラマ・スマッツ・ンゴニャマ | 吉村知事 |
| **30** | R5.11.16 | イタリア | エミリア=ロマーニャ州知事 | ステファノ・ボナッチーニ | 山口副知事 |
| **31** | R5.11.17 | 中国 | 中国国家衛生健康委員会 |  | 福祉部長（福祉部対応） |
| **32** | R5.12.4 | 英国 | グレーター・マンチェスター市長 | アンディ・バーナム | 吉村知事 |
| **33** | R5.12.14 | イタリア | ラツィオ州議会議長 | アントニオ・アウリジェンマ | 都市魅力創造局長 |
| **34** | R6.1.30 | ベルギー | 大使 | アントワン・エヴラー | 吉村知事 |
| **35** | R6.1.30 | ウルグアイ | 大使 | ビクトリア・エウヘニア・フランコリーノ・エスレパク | 吉村知事 |
| **36** | R6.2.9 | ネパール | 大使 | ドゥルガ バハドゥール スベディ | 吉村知事 |
| **37** | R6.2.20 | ベトナム | 大使 | ファム・クアン・ヒエウ | 吉村知事 |
| **38** | R6.2.28 | タイ | ｼｰﾅｶﾘﾝｳｨﾛｰﾄ大学 |  | 国際交流監 |
| **39** | R6.3.2 | チェコ | 外務大臣 | ヤン・リパフスキー | 吉村知事 |
| **40** | R6.3.12 | スペイン | 大使 | フィデル・センダゴルタ | 吉村知事 |
| **41** | R6.3.13 | インドネシア | 在大阪総領事 | ジョン・チャヤント・ブスタミ | 吉村知事 |
| **42** | R6.3.19 | アイルランド | 子ども・平等・障がい・統合・青少年大臣 | ロデリック・オゴーマン | 山口副知事 |
| **43** | R6.3.27 | 米国 | カリフォルニア州上院仮議長 | リーナ・ゴンザレス | 吉村知事 |

　※過去の来訪件数

　　令和 ４年度　52件

令和 ３年度　22件

　　令和 ２年度　22件

**２　外国公館との連絡調整・行事対応など**

　　国際交流を推進するため、在関西総領事館など外国公館との円滑な連絡調整に努め、行事出席対応等を行った。

　　　在関西（総）領事館　19館（18か国）

　　　在関西名誉（総）領事館　54館（51か国）　（令和６年３月31日現在）

**３　在関西総領事等との意見交換会など**

　　在関西総領事をはじめとする外国政府要人を通じて、大阪の魅力を広く海外へ発信するため、知事自らが総領事等に府政の重要な取り組みや大阪の魅力を紹介するとともに、意見交換を毎年行っている。

○「大阪の成長に向けた取り組み」をテーマにプレゼンテーションを行った後、意見交換と交流会を実施した。（令和６年１月11日）

**４　総領事館等誘致促進事業**

　　大阪の国際交流機能を強化し、経済や観光分野での交流促進に資するため、各国大使等の知事等への表敬訪問時の場などを通じて、大阪の魅力をＰＲするとともに、大阪市等と連携して、総領事館等の誘致活動等を実施した。

外事費の予算額及び決算額（上記１から４まで）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 1,302千円 | 1,302千円 | 1,302千円 |
| 決算額 | 210千円 | 453千円 | 714千円 |

**５　中華人民共和国上海市、江蘇省との友好交流**

　　地理的、歴史的に緊密な関係を有する日中両国の相互理解の促進と地域の発展に貢献するため、昭和55年度に上海市及び江蘇省と友好関係を確立し、友好交流を行っている。

**６　インドネシア共和国東ジャワ州との友好交流**

　　昭和59年11月、インドネシア共和国東ジャワ州と「友好関係樹立に関する議定書」を交換し、友好交流を行っている。

**７　フランス共和国ヴァルドワーズ県との友好交流**

　　昭和62年７月、フランス共和国ヴァルドワーズ県と「友好交流に関する覚書」を交換し、友好交流を行っている。

○ヴァルドワーズ県友好代表団の受入れ

　　　受入期間　令和５年５月30日（火）～令和５年６月１日（木）

　　　団　　長　マリ・クリスティーヌ・カヴェッキ ヴァルドワーズ県議会議長

　　　内　　容　大阪府知事への表敬訪問及び歓迎夕食会を実施し、交流促進の意見交換を行うとともに、大阪公立大学や在阪企業等の訪問を行った。

**８　オーストラリア連邦クィーンズランド州との友好交流**

　　昭和63年５月、オーストラリア連邦クィーンズランド州と「友好交流に関する覚書」を交換し、友好交流を行っている。

　○大阪府英語教員の派遣

　　派遣期間　令和５年７月21日（金）～令和５年８月９日（水）

　　派遣人数　５名

　　内　　容　クィーンズランド工科大学での英語教授法プログラムに参加した。

　　○クィーンズランド州日本語教員の受入れ

　　　受入期間　令和６年１月４日（木）～令和６年１月16日（火）

　　　受入人数　５名

　　　内　　容　（独）国際交流基金関西国際センターで日本語研修などを行った。

**９　ロシア連邦沿海地方との友好交流**

　　平成４年12月、ロシア連邦沿海地方と「友好交流に関する覚書」を交換し、友好交流を行っている。現在、新たな交流事業の検討は見合わせている。

**10　アメリカ合衆国カリフォルニア州との友好交流**

　　平成６年11月、アメリカ合衆国カリフォルニア州と「相互協力に関する協定」を交換し、友好交流を行っている。

　○カリフォルニア州議員団の受入れ

　　　受入期間　令和５年４月６日（木）

　　　団　　長　トニ・アトキンス　カリフォルニア州上院仮議長

　　　内　　容　大阪府副知事を表敬訪問するとともに、歓迎夕食会を実施し、今後の友好交流について意見交換を行った。

　○カリフォルニア州議員団の受入れ

　　　受入期間　令和６年３月27日（水）

　　　団　　長　リーナ・ゴンザレス　カリフォルニア州上院仮議長

　　　内　　容　大阪府知事を表敬訪問するとともに、歓迎夕食会を実施し、今後の友好交流について意見交換を行った。

**11　イタリア共和国ロンバルディア州との友好交流**

　　平成14年７月、イタリア共和国ロンバルディア州と「合意議定書」を交換し、友好交流を行っている。

　○ロンバルディア・ワールドサミット2023におけるビデオメッセージ放映

　　　日　　時　令和５年11月24日（金）

　　　内　　容　ロンバルディア・ワールドサミット2023において、国際交流監のビデオメッセージを放映した。

**12　アラブ首長国連邦ドバイ市との友好交流**

　　平成14年10月、アラブ首長国連邦ドバイ市と「友好交流に関する協定」を交換し、友好交流を行っている。

**13　ベトナム社会主義共和国ホーチミン市との友好交流**

　　これまでの経済を中心とする交流に加え、さらに他分野における両都市間の交流を積極的に行っていくため、平成19年10月に「友好交流に関する議定書」を交換し、友好交流を行っている。

○ホーチミン市訪問団の受入れ

　　　受入期間　令和５年８月18日（金）

　　　団　　長　ゴー・ミン・チャウ　ホーチミン市人民委員会副委員長

　　　内　　容　大阪府副知事を表敬訪問し、今後の交流に向け意見交換を行った。

○「ホーチミン市経済フォーラム2023」への参加

　　　参加期間　令和５年９月13日（水）～15日（金）

　　　内　　容　ホーチミン市人民委員会が主催する「ホーチミン市経済フォーラム2023」への参加

招請を受け、国際交流監が出席し、現地にて、参加者との意見交換及び大阪・関西万

博のＰＲ、ホーチミン市との友好交流にかかる意見交換を行った。

友好交流事業の予算額及び決算額（上記５から13まで）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 1,963千円 | 1,963千円 | 1,963千円 |
| 決算額 | 127千円 | 800千円 | 1,394千円 |

**14　外国青年招致事業（JETプログラム）**

　　国際化への対応の一環として総務省、文部科学省、外務省と地方公共団体が実施する「語学指導等を行う外国青年招致事業」を推進するため、（一財）自治体国際化協会との連絡調整を行った。

（負担金）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 1,200千円 | 1,200千円 | 1,200千円 |
| 決算額 | 1,200千円 | 1,200千円 | 1,200千円 |

招致人数（本府関係、政令市を除く＜各年２月末現在＞）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 府CIR | ０名 | ０名 | ０名 |
| 市CIR | ５名 | ６名 | ２名 |
| 府ALT | ０名 | ０名 | 35名 |
| 市町村ALT | 147名 | 155名 | 196名 |
| 市SEA | ２名 | １名 | ０名 |
| 合計 | 154名 | 162名 | 233名 |

（CIR: 国際交流員、ALT：外国語指導助手、SEA：スポーツ国際交流員）

※各年度内実来日者数で記載

**15　青年海外協力隊等JICAボランティア事業への協力**

　　（独）国際協力機構（JICA）が行っている青年海外協力隊・シニア海外ボランティア等の国際ボランティア事業について、隊員募集等についてホームページに掲載するなど広報協力を行った。

国際ボランティア事業に係る大阪府出身者（新規派遣者）の表敬訪問数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 令和３年度　 | 令和４年度　 | 令和５年度　 |
| ６名 | 32名 | 40名 |

**16　（独）日本貿易振興機構（JETRO）への派遣研修**

　　国際人材育成のための取り組みの一環として、同機構を通じて、国際課職員を同機構大阪本部へ派遣した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 6,788千円 | 1,419千円 | 9,371千円 |
| 決算額 | 5,789千円 | 1,419千円 | 8,816千円 |